

かな  
カナ

かなは、漢文を日本語読みにするために生まれた。  
700～800年の永い時をへて定着した。  
生まれもっている日本人の繊細さ、優雅さ。  
日本語を豊かにした仮名。  
すべて曲線。  
美の結晶。

平仮名は、おもに万葉仮名、変態仮名などが変化した。書の草書の動きから草仮名とも呼ばれていた。  
日本人の感性が長い時をへて育んだもの。日本の美とやさしさを宿した貴重な文字。  
片仮名は、漢文を読むために漢字の一部をとって訓点に使ったものがもとになっている。  
かなカナは、曲線構成のため生まれた時から「優しさ」が備わっている。  
「間」については、字形にバラツキがある。このバラツキは仮名の味でもある。  
その味をそこなわない範囲で大きさを整えた。  
文字の行のブレが軽減し、目線の流れが心地よくなったと思っている。

あ い う え  
お か き く  
け こ さ し  
す せ そ た  
ち つ て と  
な に ぬ ね

の は ひ ふ  
へ ほ ま み  
む め も や  
ゆ よ ら り  
る れ ろ わ  
る ゑ を ん

ア	イ	ウ	エ
オ	カ	キ	ク
ケ	コ	サ	シ
ス	セ	ソ	タ
チ	ツ	テ	ト
ナ	ニ	ヌ	ネ

ノ	ハ	ヒ	フ
ヘ	ホ	マ	ミ
ム	メ	モ	ヤ
ユ	ヨ	ラ	リ
ル	レ	ロ	ワ
ル	エ	ヲ	ン

が ぎ ぐ げ

ガ ギ グ ゲ

ご ざ じ ず

ゴ ザ ジ ズ

ぜ ぞ だ ち

ゼ ソ ダ チ

ば び ぶ べ

バ ビ ブ ベ

ぱ ぴ ぷ ぺ

パ ピ プ ペ

あ い う え

ア イ ウ エ

おげんきですか？  
オゲンキデスカ？

よろしくおねがいたします。  
ヨロシクオネガイイタシマス

ありがとうございます。  
アリガトウゴザイマス

コンニチハ！  
こんにちは！

はじめまして  
はじめまして

トテモウレシイデス。  
とてもうれしいです。

サヨウナラ  
さようなら